

# 活動レポート

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会

## 技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事長 千葉 裕

### 今回も道南技術士委員会メンバーと一緒に活動してきました 「技術士を知ろう！ in 函館高専」

#### 1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)にて運営等を担当している「技術士を知ろう！」ですが、2022年度の活動第5弾は、昨年に引き続き、函館工業高等専門学校社会基盤工学科の3年生を対象に実施しました。今年も青年技術士交流委員会(青技交)、道南技術士委員会の連携・協力を得て実施しています。

#### 2. 実施概要

開催日時：2022.11.8(火) 14:45～16:15

講義内容：技術士資格の説明、概要等

技術士の仕事内容と役割(講演2編)

高専卒業後の進路、働き方等

対象者：函館工業高等専門学校 社会基盤工学科  
3年生 29名

参加者：小澤代表、仁田、三吉、千葉(記)(ミライ研4名)。中谷、原田(青技交幹事兼道南技術士委員会2名)。村本、松田(道南技術士委員会2名)。原(一般協力1名)

実施概要のうち、「技術士の仕事内容と役割」と「質疑応答」に関しては、本号に掲載されている「道南技術士委員会」のレポートを参照願います。

#### 3. 技術士について

仁田技術士より、技術士資格の説明として、技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってから仕事をする上で資格取得の重要性等について説明を行いました。

仁田技術士のことを知っている方はご存知かと思いますが、とにかく場の空気作りが絶妙です。会場に参加している皆が、やさしさに包まれるような雰囲気になりました。

#### 4. 高専卒業後の仕事と働き方

三吉技術士からは函館高専卒業後に大学を經由して現在の会社に入社、その後自身が関わってきた様々な仕事を紹介。さらに現在取り組んでいる仕事の代表例として「業務提案書」の作成を例示。色々な事にチャレンジしたからこそ、業務提案書に活かされていると話してくれました。5年間在籍する高専で3年生はちょうど中間時期、まだ漠然としてしか自分の「専門」を意識できていない時期ですが、これからの進路、自分たちの“ミライ”を考えるうえで参考にさせていただけたようです。

#### 5. 感想・アンケート結果

講演終了後に行った学生からの感想には、「持っている仕事に大きく関わることがわかった」「ただの資格だと思っていたけど、たくさん活用出来るものだ」と聞いて取得したくなりました」「全分野の技術士の資格を取ります」等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。

アンケートでは、27人中24人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、29人中27人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれました。

また、「似ていても全く同じ仕事はないから、飽きずに楽しく仕事が出来ると聞いてイイなあと思った」「技術士の方がたくさん来て頂いて、とても色々な情報を得られて良かった」といった感想も頂きました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価でいずれも4.9、4.9と学生に高評価であったことも一因だったのでは、と考えています。

また、講演後に澤村先生から来年度のオファーも早々に頂きました。来年度も頑張ります。